

BBS GROUP NEWS

VOL.71 JULY 2026

お客様とBBSをつなぐコミュニケーションツール



CONTENTS

Page 2 — 対談 「人間第一」を原点に、
グリーンイノベーション企業への変革を進める

株式会社関電工
代表取締役社長
田母神 博文

株式会社ビジネスブレイン太田昭和
代表取締役社長
小宮 一浩

Page 4 — 事例紹介 オリンパス株式会社 様

Page 6 — サービス紹介 新機能追加 ACT-iAP 調達・購買テンプレート

Page 7 — 第9回 BBS 絵画コンクール 受賞作品発表！

Back cover — NEWS

「人間第一」を原点に、 グリーンイノベーション企業への 変革を進める

建築設備や電力・情報通信設備の工事を通じて、暮らしと社会インフラを支えてきた関電工。
創立100周年を見据え、社は「人間第一」を原点にグリーンイノベーション企業への変革を進めています。
今号では、同社代表取締役社長の田母神博文氏をお招きし、
AI・データ活用や人的資本強化の取り組みについて、当社代表取締役社長の小宮がお話を伺いました。

株式会社関電工
代表取締役社長

田母神 博文

株式会社ビジネスブレイン太田昭和
代表取締役社長

小宮 一浩

社会を支える100年企業へ グリーンイノベーションを推進する

小宮 社長に就任されて約1年が経ちました。今後、どのような会社をめざしていきたいとお考えでしょうか。

田母神 当社は社是に「人間第一」を掲げています。社員一人ひとりを大切にしながら、安全・安心、信頼、技術、人材など、あらゆる面で業界No.1をめざしたい。その実現に向けた柱が「アン・シン・ヘン・コム」——安全・安心、信頼、変革、コミュニケーションです。なかでもコミュニケーションは組織の土台だと考えており、気になることをいつでも相談できる「相談ごとであふれる会社」にしたいと思っています。

小宮 2044年には創立100周年を迎えられます。将来に向け、とくに力を入れていきたい領域はどこでしょうか。



田母神 博文

1986年、株式会社関電工に入社。経営企画部長、支店長などを経て、最高戦略責任者（CSO）兼最高人事責任者（CHRO）を歴任。2025年4月から現職。

田母神 脱炭素社会・レジリエンス社会に貢献する「グリーンイノベーション企業」をめざしています。当社の強みは、建築設備と社会インフラの双方に対応できることです。総合設備企業として培った技術やノウハウを活かして、工事だけでなく運用改善やリニューアルも提案します。お客様の電力使用状況を可視化して、データに基づく運用改善や設備改修を提案するため、「WATTMILL®」というエネルギーマネジメントシステムも開発しています。このようにコンサルティングから設計・施工、メンテナンスまで一貫対応できる点が当社の大きな特長です。

現場業務の生産性向上へ AIやデータの活用で人の力を引き出す

小宮 建設業界の人手不足が深刻ななか、現場の生産性向上は避けて通れないテーマですね。

田母神 そうですね。現場外でできる仕事は現場から切り出し、エンジニアでなくても担える業務は別の人材に任せる。こうした分業をまず進めています。加えて、大型案件が増えるなか、工事ごとに必要なスキル・人数・配置時期を見極め、適切に組み合わせることも重要です。

小宮 個々のスキルや稼働状況が見えれば、より戦略的な配置が可能になります。当社がお手伝いしている「施工HRマネジメントプラットフォーム」にもつながるお話ですね。

田母神 施工要員のスキルや稼働状況の把握は、経営判断にも直結します。どの案件にどんな人材を配置するか、将来の受注も見据えて判断しなければなりません。御社とは2000年前後の工事情報管理システムや、経理システムの開発をはじめ、経理業務の支援、各システムの運用・保守と長年にわたってご一緒してきました。引き続き力をお借りしながら業務変革を進めていきたいと



考えています。

小宮 技術継承の面でも、AIは大きな助けになると思います。コスト削減を主目的とするのではなく、人の判断や行動を支える補助的な力として活用することが大切ではないでしょうか。

田母神 当社でもCopilotの全社展開を進めており、今年度中に1,500名規模への拡大を計画しています。AIの活用についていえば、これまでに蓄積された対応事例を活用し、若手が作業時の注意点を確認できる仕組みの整備を進めています。将来的には映像で注意喚起ができれば、現場の安全はさらに高まるはずです。

小宮 AI活用を進めるうえでは、情報セキュリティやAIガバナンスの担保も欠かせません。基盤づくりを支えながら、より効果的な活用方法を一緒に探っていければと思います。

人への投資から始まる 「幸せな成長」のサイクル

小宮 人の力を引き出すという点では、人への投資も欠かせません。御社ではどのようにお考えですか。

田母神 中期経営計画で「従業員とともに幸せな成長を果たす」と掲げています。先に会社が成長するのではなく、まず処遇や福利厚生、成長機会に投資する。それが一人ひとりの意欲を高め、新たな提案や業務の質の向上につながり、会社も成長する。このサイクルが回り始めた実感があります。

小宮 社員の皆さんの意識にも変化はありますか。

田母神 「関電工をもっと世の中を知ってもらいたい」という声を聞くようになりました。マズローの欲求段階にも通じる話ですが、処遇改善や成長機会の充実を経て、社員の意識が一段高いところへ変わってきた。そう実感しています。当社では自分たちの強みや使命を共有しようと、各支店の代表メンバーが「関電工とは

何者か」を問い直すブランディング・プロジェクト「One Denko Project」を約1年にわたり推進中です。この成果は次期中計にも反映していく考えです。

小宮 当社も段階的に取り組んできました。処遇改善から始めて、人財像を明確にした人事制度と評価の連動、そして今年度からは人的資本の可視化に着手しています。人財の可視化を単なる情報開示にとどめず、経営戦略と連動させることで、将来的に当社の価値創造・組織文化の形成へとつなげていきたいと考えています。

田母神 異なる会社の考え方や仕事の進め方に触れることは、自社を見つめ直す好機になります。人材交流も含め、互いに学びながら関係をさらに深めていきたいですね。

小宮 本日は貴重なお話をありがとうございました。今後ますますのご発展を祈念するとともに、さまざまな領域で引き続き一緒できることを楽しみにしております。



対談内容のフルバージョンをWebサイトに掲載しています
<https://www.bbs.co.jp/insight/talk/talk-07/>

事例紹介

オリンパス株式会社 様

人事給与BPOサービスの採用で 戦略立案業務の比重を高め変革を加速



導入効果

人事・給与関連の業務負荷を軽減し

人事部門におけるリソースを最適化

業務プロセス、システム、運用ルールを改善し

人事・給与制度のシンプル化と システムの統合を実現

給与業務から社会保険業務までトータルでサポートし

柔軟性と安定性を備えた運用体制を構築

お客様プロフィール

オリンパス株式会社 様

設立 1919年10月12日

公式サイト <https://www.olympus.co.jp/>

消化器内視鏡でグローバルシェア約70%を誇り、医療機器業界で強固なポジションを築いているオリンパス様。「グローバル・メデテックカンパニー」としての成長をビジョンに掲げ、医療従事者を通じて、人々の健康と安心、心の豊かさの実現を支えています。BBSは、2023年から人事給与BPOサービスで同社を支援。グローバル化が進み複雑化していた人事部門の業務の効率化、戦略的な業務へのシフトに貢献しています。

オリンパス様が採用した「人事給与BPOサービス」とは

勤務管理、給与計算、社会保険を中心とした人事部門の業務をトータルでサポートし、各業務プロセスの改善と効率化に貢献するBPOサービスです。人事コンサルタントと社会保険労務士による専門的な業務支援も可能です。

提供メニュー

人事 / 給与

BPO

人事部門の業務負荷を軽減し 効率的かつ安定的な運用体制の構築に貢献

オリンパス様は、「グローバル・メドテックカンパニー」というビジョンを掲げ、グループとして各国・地域で事業を拡大している。とくに近年では、医療機器業界最大のマーケットである米国でのプレゼンスを確固たるものとするため、組織・人財のグローバル化を強化。これにともない、同社の人事部門では、社員の多様な働き方を支援する制度の整備や、優秀な人財の確保と定着を目的とした人事制度の改定などに注力している。一方で、従来の人事・給与システムは20年以上にわたり運用してきたことで複雑化し、グローバル化によって変化する新しい人事制度に対応することが難しくなっていた。そこで、BBSの人事給与BPOサービスを導入することで、効率的でシンプルなシステムを構築するとともに運用体制を確立。人事部門の業務負荷の軽減と生産性の向上につなげた。

<https://www.bbs.co.jp/case/case-oly/>



人事・給与業務 抱えていた3つの課題

給与計算システムの老朽化と 運用ルールの複雑化

20年以上運用してきたシステムは給与計算ルールも複雑化しており、新しい人事制度への対応が困難だった。

勤怠管理システムの分散により 管理業務が煩雑に

勤怠管理のために4つのシステムを運用しており、拠点によって異なるシステムを使用していたため、管理がしづらかった。

人事部門の生産性低下と 業務負荷の増大

給与明細や計算方法に関する問い合わせ対応など、人事部門の業務が肥大化し、生産性が低下していた。

「人事給与BPOサービス」で、こう解決!



柔軟なサポート体制で
グローバル変革を支える
人事基盤を確立

- 人事制度の改定と並行して、給与計算に関わる業務プロセスとシステムの見直しを実施
- 柔軟な対応で、複数の要件定義を同時進行



業務プロセスの改善と
給与計算システムのシンプル化で
効率的な運用体制を構築

- 属人化していた業務や手作業の計算業務などをなくし、業務プロセスを大幅に改善
- わかりやすくシンプルな給与計算システムを設計



人事部門の業務負荷軽減により
生産性向上と業務リソースの
最適化を実現

- 給与計算業務だけでなく、退職金業務・財形業務・コールセンターにも対応することで、人事部門の業務負荷を大幅に軽減
- 人事部門のリソース最適化に貢献

BEFORE

AFTER

新機能追加で進化 ACT-iAP 調達・購買テンプレート

「パンチアウト」と「AI分析」を実装し、さらなる効率化と高度なデータ活用を支援

調達・購買業務の効率化を実現するBBSの「ACT-iAP 調達・購買テンプレート」に新機能「パンチアウト」と「AI分析」を追加しました。調達・購買のDXをめざすお客様の声に応え、同テンプレートの機能をアップデート。業務プロセスのさらなる効率化、そしてデータ活用の高度化を強力にサポートします。

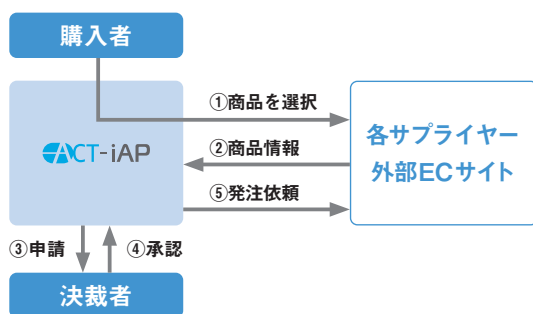
2つの新機能

NEW

パンチアウト

外部ECサイトの情報も一元管理

ACT-iAP から直接外部ECサイトへ遷移して注文情報を取得（カタログ購買）。入力作業の効率化、転記ミスの防止だけでなく、ガバナンスの強化を実現します。

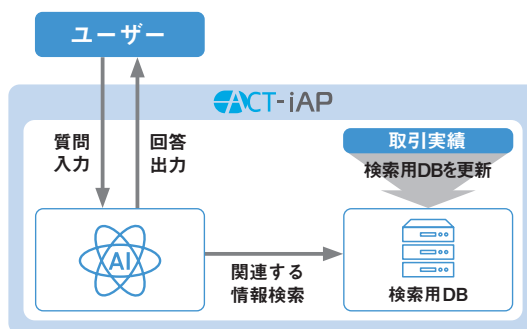


NEW

AI分析

膨大な取引データを正確・迅速に分析

データベースに集約された過去の膨大な取引実績をAIが分析。より正確で迅速な取引実績の分析や意思決定を支援します。



必要な機能をフルカバー — ACT-iAP 調達・購買テンプレート



BBSが培ってきた経験とノウハウをもとに開発した「ACT-iAP 調達・購買テンプレート」は、調達・購買業務で求められる機能を網羅したソリューションです。見積・発注管理や納入・検収管理、仕入先や社内関係部門とのデータ連携、ワークフローをはじめ、新たにパンチアウト機能とAI分析機能を追加。システム開発基盤には「intra-mart®」を採用しており、ローコードで機能の追加・変更も柔軟に行えます。

intra-mart® について詳しくはこちら
<https://www.bbs.co.jp/product/intra-mart/>



さらに詳しいサービス内容は、Webサイトをご覧ください。
https://www.bbs.co.jp/product/act-mbb_iap/



第9回 | BBS 絵画コンクール 受賞作品発表!

テーマ

ぼく・わたしの元気のひみつ

子どもたちの想像力や表現力を育むことを目的に開催しているBBS絵画コンクール。作品選考には、BBS社員と小宮社長に加え、昨年度に引き続き「アウトサイダー・アート」の第一人者であり、アーツカウンシルしずおかのチーフプログラム・ディレクターとしても活躍されている櫛野展正氏にもご参加いただきました。今号では合計12点の受賞作品のうち、優秀賞までの6点を紹介します。今回も全国からたくさんのご応募ありがとうございました。



第71号表紙

森 咲くらさん (兵庫県)
『family』

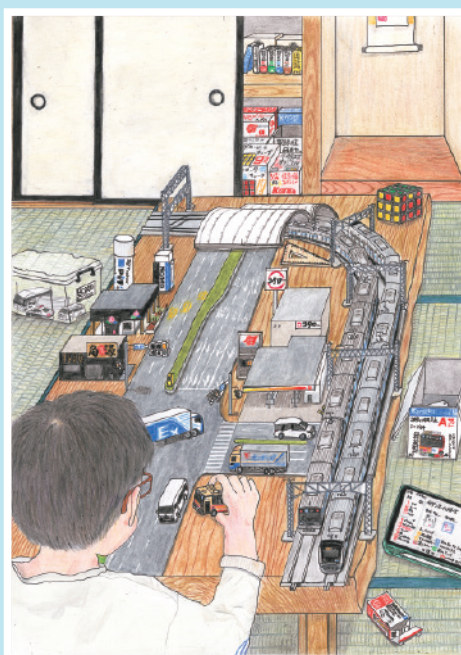


私の病気がしんどい時、パパ、ママ、お兄ちゃん、家族が、私を守ってくれます。私にとって一番大切な家族。そして、私の一番の友だち、ネコのはち。はちは、いつも私のそばで、私を見守ってくれます。私の大切な、大切な、familyです。



第72号表紙

前田 琥太郎さん (神奈川県)
『只今、エネルギーチャージ中!』



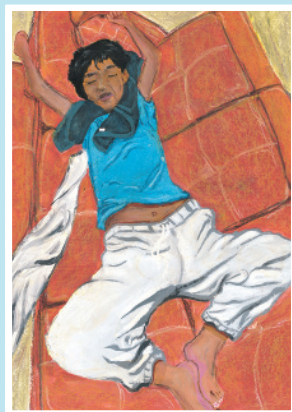
大好きなサザンオールスターズの曲を聴きながら、ジオラマで理想の街を作る自分を描きました。好きな音楽と“ものづくり”が重なるこの時間は、想像力がどんどん膨らみます。ジオラマ作りに没頭するワクワクした時間こそが僕の心が元気になるひみつです。



盛山 紗希さん (沖縄県)
『絆』



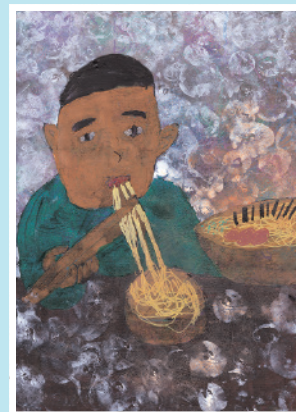
日高 ゆりなさん (宮崎県)
『夢みるお父さん』



木野 航太郎さん (大阪府)
『ゴシゴシあらう』



高林 洸希さん (愛知県)
『うめえ!』



本活動は、企業メセナ協議会より認定された芸術・文化支援事業です。

櫛野展正氏による総評・受賞作品へのコメントや、受賞作品の詳細は、2026年8月にBBSのWebサイトで公開予定です。

<https://www.bbs.co.jp/contest/library/>



BBS GROUP NEWS

グループの新着情報をダイジェストで紹介します。

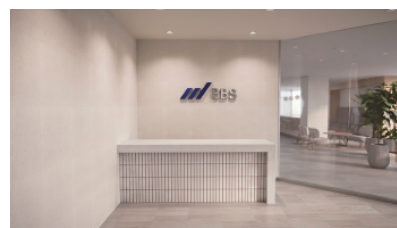
各ニュースの詳細は右のQRコードからWebサイトでご覧いただけます。



静岡支店・浜松BPOセンターが新オフィスに移転

2026年7月、BBS 静岡支店およびBBS 浜松BPOセンターは拠点機能の拡充と業務環境の向上を目的に、浜松市中央区にある新オフィスに移転し、同一の拠点で運営を開始しました。新オフィスは、「お客様や社員に親しまれるオフィス」をコンセプトに、コミュニケーションを促進するオープンスペースや複数の会議室のほか、Web会議専用のブースなどを備えています。BBSは今後も、お客様への価値提供とともに社員が働きやすい環境づくりを進め、持続的な成長をめざします。

新オフィス所在地 〒430-0933 浜松市中央区鍛冶町321-5



パラノルディックスキー日本代表の新田 佳浩 選手が BBS に来社

BBSは、2014年より日本障害者スキー連盟(JPS)パラノルディックスキー日本チームのオフィシャルスポンサーとしてその活動を支援しています。2026年6月、パラクロスカントリースキー金メダリストの新田 佳浩選手がBBSを訪問し、社内ラジオイベントに参加しました。パラリンピックに8大会連続で出場し、通算5個のメダルを獲得した新田選手は、競技にける思いやメダル獲得までの道のりについて語り、挑戦を続ける姿勢に触れる貴重な機会となりました。JPSへの継続的な支援を通じて、BBSは選手の皆さんの挑戦を応援していきます。



BBS所属アーティストが小学校でアートワークショップを実施

2026年6月、BBSに所属する障がいのあるアーティストが小学校でアート制作のワークショップを行いました。ワークショップでは、自己紹介や障がいについての説明の後、作品を通して表現への思いを共有。続いて、子どもたちがテーマに沿って自由に作品を制作しました。作品を互いに見せ合うなかで同じテーマでも表現が異なることから多様さに気づき、最後に全員の作品を組み合わせると一つの大きな作品に仕上げました。これからもBBSは多様性への理解を深めるこうした取り組みを続けていきます。



株式会社システムワンが BBS グループの一員に

2026年5月、広島に基盤を置く(株) システムワンがBBSグループに参画しました。同社は1985年の設立以来、製造、流通、金融をはじめ幅広い業界のお客様に、ソフトウェア開発やインフラ構築などのITソリューションを提供してきました。今後、BBSグループは同社およびBBS西日本統括本部、(株)BSCの連携を加速し、西日本エリアにおける開発体制を強化することで、お客様へより付加価値の高いサービスを提供していきます。

株式会社システムワン

所在地: 広島市中区本川町

1-1-22 デルタビル4F

代表者名:

代表取締役社長 近藤 徹

事業内容: ソフトウェア開発を中心

に、インフラ構築・人材支援・教育・

認証支援まで幅広く展開

資本金: 10百万円

設立年月日: 1985年1月21日

